

行財政改革実施計画・行動計画票

[平成 20 年 7 月 11 日 提出]

No.	14	実施済み										
基本方針	1 財政の健全化					担当課名	財政課					
重点項目	2 歳出削減に向けた主要な取り組み (3)補助金等の見直し											
取組項目	14 負担金の効果の検証											
経過・現状 (H17.4.1現在)	・各種協議会や団体の負担金について、現状の把握を行う。活動状況及び意義を関係課と共に再点検し脱退も含め検討。 ・H16負担金決算額;704,718千円 ・H17負担金予算額;648,706千円(221件)											
推 進 スケジュール	H17	H18	H19	H20	H21	目標年次	平成 19 年度					
	調査	検討	実施	-	-							
実績評価	A	A	A	-	-	達成年次	平成 19 年度					
	計画どおり	計画どおり	計画どおり	-	-							
行 動 概 要	目標	全ての負担金の効果について検証を行う。										
	期待される効果	・経常経費の削減。										
	必要性 問題点	・脱退後の影響を考慮しなければならない。										
	対象											
	手段	年度	実施内容・予定時期					効果額合計(61,273 千円)				
		17年度 (実績)	・各課において見直しを行った。 ・H17決算額;718,931千円(236件) ・H18予算額;629,004千円(226件)					目標 数値				
								効果	歳入(千円)			
									歳出(53,071 千円)			
	18年度 (実績)	・各課への調査内容等を検討した。 ・各課において見直しを行った。 ・決算額;696,516千円(227件) 新規分 ・地域情報化事業モデル開発調査事業地域負担金;11,710千円 ・県後期高齢者医療広域連合会設立準備負担金;840千円 ・温水プール指定管理負担金;28,093千円					目標 数値					
								効果	歳入(千円)			
								歳出(8,202 千円)				
19年度 (実績)	・見直しを踏まえ各課へ、目的、団体等の活動状況及び今後も見通しについて、調査等を行った。 ・決算見込み額;1,088,953千円(264件) ・有川旅行村、奈良尾ログコテージ指定監理(負担金なし)					目標 数値						
							効果	歳入(千円)				
								歳出(千円)				
20年度						目標 数値						
							効果	歳入(千円)				
								歳出(千円)				
21年度						目標 数値						
							効果	歳入(千円)				
								歳出(千円)				
関係例規等	名称						改正時期					